



担当=DZHフィナンシャルリサーチ・石原敬子

トムソン・ロイターのファイナンシャル・リスク部門の名称はRefinitiv(リフィニティブ)に変わりました

知りたい  
**投信** なるほど  
リップパー

知っているのに利用は低調

## NISAで賢く非課税を満喫！

NISA（少額投資非課税制度）がスタートして6年が経ちました。みなさんは、NISAを賢く利用しているでしょうか。「名前は聞くけれど、実は使っていない」という人が意外に多いことが判明しました。

投資信託協会は2019年12月、全国の20～79歳の2万人にインターネットで調査を行い、「2019年（令和元年）投資信託に関するアンケート調査（NISA、iDeCo等制度に関する調査）報告書」

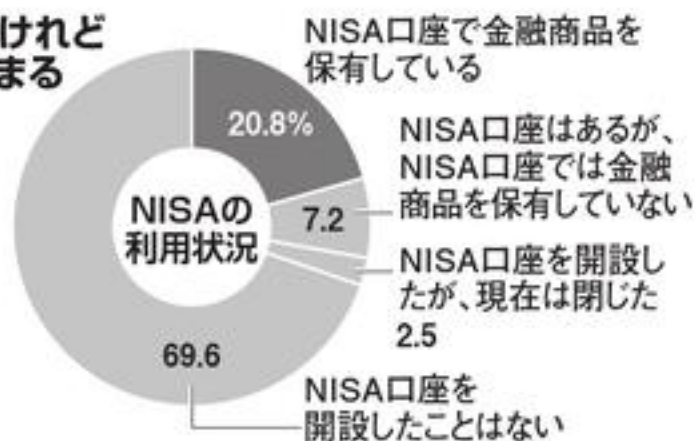
をまとめました。

NISAの名前を知っている人と内容まで知っている人の合計は76.4%で、知名度は年々上昇しています。それでも、そのうちの約7割の人が、口座を作ったことがありません＝円グラフ。NISA口座で投資をしている人は約2割で、調査対象者全員に対しては、15.9%でした。

今後、NISAを利用したくないと思っている人は全体の半数を上回っています。利用したくない主な理由は、

### NISAを知っているけれど利用は約2割にとどまる

「NISAを知っている」と回答した76.4%の人のNISA口座の利用状況。小数第二位を四捨五入。投資信託協会「2019年（令和元年）投資信託に関するアンケート調査（NISA、iDeCo等制度に関する調査）」をもとに筆者がまとめた



「投資自体に関心がない」「投資の知識がない／知識がないと難しそう」「投資に回すお金がない」が上位。私は、投資の意義や楽しさ、非課税制度の魅力を、みなさんに十分に伝えきれていないことを猛反省しています。

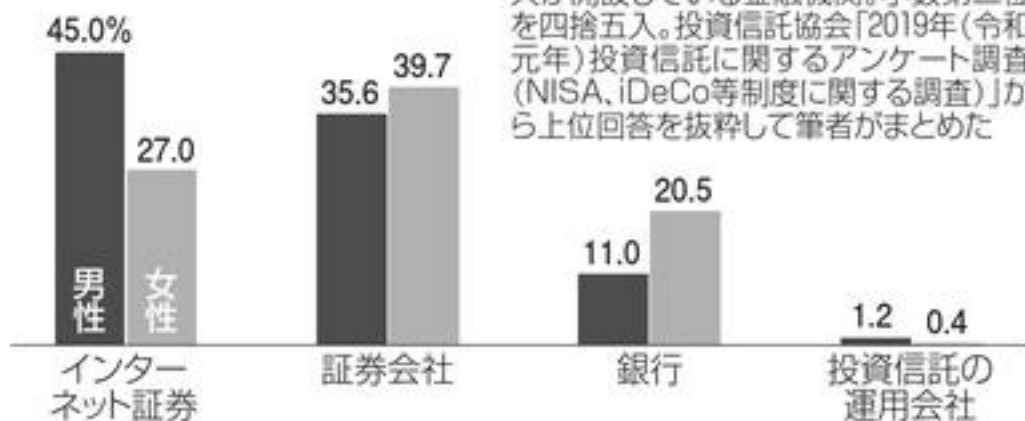
実際にNISA口座で投資をしている人に注目すると、性別、年代別に特徴が浮かび上がりました。NISAを利用している金融機関について、ネット証券が37.4%で、証券会社が37.3%と、全体ではほぼ同じです。男女別にみると、棒グラフの通り。男性はネット証券が多く、女性は男性に比べて銀行を利用する

人が多いようです。

年代別では、ネット証券を利用している人は30代が58.3%、40代が59.3%といずれも半数以上。50代以上は、年代が上がるとネット証券利用者の割合が減っていきます。50代は、銀行を利用する人の割合が最も高い（18.3%）年代でした。

NISA口座は、同じ年の中では、1人の名義で一つの金融機関しか利用できません。使い勝手の良さ、取扱商品、手数料などから利用しやすい金融機関を選ぶのが一般的。性別や年代で、金融機関の好みが変わったところが興味深かったです。

### どこでNISA口座を開設？



現在、NISA口座で金融商品を保有する人が開設している金融機関。小数第二位を四捨五入。投資信託協会「2019年（令和元年）投資信託に関するアンケート調査（NISA、iDeCo等制度に関する調査）」から上位回答を抜粋して筆者がまとめた